

Rut

Chapter 1

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

וַיֵּלֶךְ בְּאֶרֶץ רָעַב וַיְהִי הַשְּׂפֹטִים שָׁפֵט בַּיָּמִי וַיְהִי 1
そして-行った その-地に ききんが 起こった さばきつかさたちが 治めていた の-時代に さて
[H3212](#) [H0776](#) [H7458](#) [H1961](#) [H8199](#) [H8199](#) [H3117](#) [H1961](#)

וּשְׁנֵי וְאִשְׁתּוֹ הוּא מוֹאָב בְּשָׂדֵי לָגוֹר יְהוּדָה לְחַמְמַבִּית אִישׁ
二人の その-妻と 彼は モアブ の-野に 寄留するため ユダの ベツレヘムから ある-人が
[H8147](#) [H0802](#) [H1931](#) [H4124](#) [H3063](#) [H1035](#) [H0376](#)

:בָּנָיו
息子たちと

さばきづかさ世を治めているころ、国に飢きんがあったので、ひとりの人がその妻とふたりの男の子を連れてユダのベツレヘムを去り、モアブの地へ行ってそこに滞在した。

וּשְׁנֵי וְשֵׁם וְנַעֲמִי אִשְׁתּוֹ וְשֵׁם אֵלִימֶלֶךְ הָאִישׁ וְשֵׁם 2
二人の そして-名は ナオミ その-妻の そして-名は エリメレク その-人の さて-名は
[H8147](#) [H8034](#) [H5281](#) [H0802](#) [H8034](#) [H0458](#) [H0376](#) [H8034](#)

מוֹאָב שְׂדֵי- וַיָּבֵאוּ יְהוּדָה לְחַמְמַבִּית אֶפְרַתִּים וּכְלִיּוֹן מַחֲלֹן וּבָנָיו
モアブ の-野に として-来た ユダの ベツレヘムの エフラテ人で キルヨンと マフロンの 息子たちの
[H4124](#) [H0935](#) [H3063](#) [H1035](#) [H0673](#) [H3630](#) [H4248](#)

:שָׁם וַיְהִי-
そこに として-住んだ
[H8033](#) [H1961](#)

その人の名はエリメレク、妻の名はナオミ、ふたりの男の子の名はマロンとキリオンといい、ユダのベツレヘムのエフラタびとであった。彼らはモアブの地へ行って、そこにおったが、

:בָּנָיו וּשְׁנֵי הִיא וַתִּשָּׂאָר וְנַעֲמִי אִישׁ אֵלִימֶלֶךְ וַיָּמָת 3
息子たちと 二人の 彼女は として-残された ナオミの 夫は エリメレクは として-死んだ
[H8147](#) [H1931](#) [H7604](#) [H5281](#) [H0376](#) [H0458](#) [H4191](#)

ナオミの夫エリメレクは死んで、ナオミとふたりの男の子が残された。

וְשֵׁם עַרְפָּה הָאִחָת שֵׁם מְאָבִיּוֹת נָשִׁים לָהֶם וַיִּשְׂאוּ
そして-名は オルパ 一人の 名は モアブの-女たちから 妻たちを 彼らのために として-めとった
[H8034](#) [H6204](#) [H0259](#) [H8034](#) [H4125](#) [H0802](#) [H5375](#)

:שָׁנִים כְּעֶשְׂרִי שָׁם וַיָּשְׁבוּ רֹת הַשְּׁנִיָּה
年 約-十 そこに として-住んだ ルツ もう一人の
[H8141](#) [H6235](#) [H8033](#) [H3427](#) [H7327](#) [H8145](#)

ふたりの男の子はそれぞれモアブの女を妻に迎えた。そのひとりの名はオルパといい、ひとりの名はルツといった。彼らはそこに十年ほど住んでいたが、

5
 מְשֵׁנִי הָאִשָּׁה וַתִּשָּׂאֵר וְכִלְיוֹן מַחְלוֹן שְׁנֵיהֶם גַּם- וַיָּמוּתוּ
 二人の その-女は そして-残された キルヨンが マフロンと 二人とも また そして-死んだ
[H8147](#) [H0802](#) [H7604](#) [H3630](#) [H4248](#) [H8147](#) [H1571](#) [H4191](#)

וּמְאִישָׁהּ: יְלָדֶיהָ
 夫を-失って 子供たちと
[H0376](#) [H3206](#)

マロンとキリオンのふたりもまた死んだ。こうしてナオミはふたりの子と夫とに先だたれた。

6
 כִּי מוֹאֵב מִשְׁרֵי וַתָּשָׁב וְכַלְתֵּיהָ הִיא וַתָּקָם
 なぜなら モアブ の-野から そして-帰った その-嫁たちと 彼女は そして-立ち上がった
[H4124](#) [H7725](#) [H3618](#) [H1931](#)

לָהֶם לָתֵת עַמּוֹ אֶת- יְהוָה פָּקַד כִּי- מוֹאֵב בְּשָׂרָה שָׁמְעָה
 彼らに 与えるために 民を その 主が 顧みられた つまり モアブ の-野で 聞いたからだ
[H5414](#) [H0853](#) [H3068](#) [H4124](#) [H8085](#)

לָחֶם
 パンを
[H3899](#)

その時、ナオミはモアブの地で、主がその民を顧みて、すでに食物をお与えになっていることを聞いたので、その嫁と共に立って、モアブの地からふるさとへ帰ろうとした。

7
 וַתֵּלְכָה עִמָּהּ כַּלְתֵּיהָ וּשְׁתֵּי שָׁמָּה הִיְתָה- אֲשֶׁר הַמָּקוֹם מִן- וַתֵּצֵא
 そして-歩いた 共に 嫁たちも 二人の 彼女が いた そこに 場所から その そして-出た
[H3212](#) [H3618](#) [H8147](#) [H8033](#) [H1961](#) [H4725](#) [H3318](#)

יְהוּדָה: אֶרֶץ אֶל- לָשׁוּב בְּדֶרֶךְ
 ユダの 地へ その 帰るために 道を
[H3063](#) [H0776](#) [H0413](#) [H7725](#) [H1870](#)

そこで彼女は今いる所を出立し、ユダの地へ帰ろうと、ふたりの嫁を連れて道に進んだ。

8
 אִמָּהּ לְבַיִת אִשָּׁה שָׁבְנָה לִכְנֹה כַּלְתֵּיהָ לְשְׁתֵּי נְעוּמִי וַתֹּאמֶר
 母の の-家に それぞれ 帰りなさい 行きなさい 嫁たちに 二人の ナオミは そして-言った
[H0517](#) [H0802](#) [H7725](#) [H3212](#) [H3618](#) [H8147](#) [H5281](#) [H0559](#)

עֲשִׂיתָם כְּאֲשֶׁר חֶסֶד עִמָּכֶם יְהוָה)עֲשׂ(יְעִשָׂה|
 してくれた あなたがたが-した-ように 恵みを あなたがたに 主が しなくてはならない -
[H3068](#)

וְעַמָּדַי: הַמָּוֹתִים עַם-
 私に 亡くなった-者たちと その
[H4191](#)

しかしナオミはふたりの嫁に言った、「あなたがたは、それぞれ自分の母の家に帰って行きなさい。あなたがたが、死んだふたりの子とわたしに親切をつくしたように、どうぞ、主があなたがたに、いつくしみを賜わりますよう。

9
 בַּיִת אִשָּׁה מְנוּחָה וּמִצָּאֵן לָכֶם יְהוָה יִתֵּן
 の-家で それぞれ 安息が そして-見つかるように あなたがたに 主が 与えてくださるように
[H0802](#) [H4496](#) [H4672](#) [H3068](#) [H5414](#)

וַתִּבְכֶּינָה: קוֹלָן וַתִּשְׂאֲנָה לָהֶן וַתִּשְׂקַ אִשָּׁה
 泣いた 声を そして-声を-上げて 彼女たちに そして-口づけした 夫の
[H1058](#) [H5375](#) [H0376](#)

どうぞ、主があなたがたに夫を与え、夫の家で、それぞれ身の落ち着き所を得させられるように」。こう言って、ふたりの嫁に口づけしたので、彼らは声をあげて泣き、

10 וְתֹאמַרְנָהּ 10 לָהּ 10 כִּי־ 10 אִתְּךָ 10 נָשׁוּב 10 לְעַמֶּךָ:
 彼女に そして-言った 必ず あなたと-共に 帰ります あなたの-民の-もとへ
[H0559](#) [H0854](#) [H7725](#)

ナオミに言った、「いいえ、わたしたちは一緒にあなたの民のところへ帰ります」。

11 וְתֹאמַר 11 נְעֻמִי 11 שָׁבְנָה 11 בְּנֹתַי 11 לָמָּה 11 תֵּלְכִנָּה 11 עִמִּי 11 הָעוֹד־ 11 לִי
 そして-言った ナオミは 帰りなさい 娘たちよ なぜ 行くのですか 私と共に まだ 私に
[H0559](#) [H5281](#) [H7725](#) [H1323](#) [H4100](#) [H3212](#) [H5750](#)

בָּנִים 11 בְּמֵעֵי 11 וְהִיוּ 11 לְכֶם 11 לְאִנְשִׁים:
 息子たちが 胎に いて あなたがたの 夫と-なるでしょうか
[H4578](#) [H1961](#) [H0376](#)

しかしナオミは言った、「娘たちよ、帰って行きなさい。どうして、わたしと一緒にいこうというのですか。あなたがたの夫となる子がまだわたしの胎内にいると思うのですか。」

12 שָׁבְנָה 12 בְּנֹתַי 12 לָכֵן 12 כִּי 12 זָקַנְתִּי 12 מֵהַיּוֹת 12 לְאִישׁ 12 כִּי
 帰りなさい 娘たちよ 行きなさい なぜなら 年を-取りすぎた なるには 夫に たとえ
[H7725](#) [H1323](#) [H3212](#) [H2204](#) [H1961](#) [H0376](#)

אָמַרְתִּי 12 יֵשׁ־ 12 לִי 12 תִּקְוָה 12 נָם 12 הֵיטִי 12 הַלַּיְלָה 12 לְאִישׁ 12 וְגַם
 言ったとしても ある 私に 望みが また なったとしても 今夜 夫の-ものに そして-また
[H0559](#) [H3426](#) [H1571](#) [H1961](#) [H3915](#) [H0376](#) [H1571](#)

יִלְדְתִי 12 בָּנִים:
 産んだとしても 息子たちを
[H3205](#)

娘たちよ、帰って行きなさい。わたしは年をとっているので、夫をもつことはできません。たとい、わたしが今夜、夫をもち、また子を産む望みがあるとしても、

13 וְהִלַּתְּן 13 תִּשְׁבְּרֶנָּה 13 עַד 13 אֲשֶׁר 13 יִגְדְּלוּ 13 הַלְהֵן 13 תַּעֲנִנָּה 13 לְבַלְתֵּי
 彼らのために 待ちますか まで 彼らが 成長する 彼らのために 待ち続けますか ないために
[H3860](#) [H5704](#) [H5704](#) [H1431](#) [H3860](#) [H5702](#) [H1115](#)

הַיּוֹת 13 לְאִישׁ 13 אֵל 13 בְּנֹתַי 13 כִּי־ 13 מֵר־ 13 לִי 13 מְאֹד 13 מְכֹם 13 כִּי־
 なる 夫に いいえ 娘たちよ なぜなら つらい 私は 非常に あなたがた-以上に なら
[H1961](#) [H0376](#) [H0408](#) [H1323](#) [H4843](#) [H3966](#)

יָצְאָה 13 בִּי 13 יָד־ 13 יְהוָה:
 臨んだ 私に 主の-御手が 主の
[H3318](#) [H3027](#) [H3068](#)

そのためにあなたがたは、子どもの成長するまで待っているつもりなのですか。あなたがたは、そのために夫をもたずにいるつもりなのですか。娘たちよ、それはいけません。主の手がわたしに臨み、わたしを責められたことで、あなたがたのために、わたしは非常に心を痛めているのです」。

14 וְתִשְׁנֶה 14 קוֹלָן 14 וְתִבְכִּינָה 14 עוֹד 14 וְתִשְׁק 14 עַרְפָּה 14 לְחִמּוֹתָהּ
 そして-上げた 声を そして-泣いた さらに そして-口づけした オルパは しゅうとめに
[H5375](#) [H1058](#) [H5750](#) [H6204](#) [H2545](#)

וְרוּת 14 בְּקָה 14 בָּהּ:
 しかし-ルツは すがりついた 彼女に
[H7327](#) [H1692](#)

彼らはまた声をあげて泣いた。そしてオルパはそのしゅうとめに口づけしたが、ルツはしゅうとめを離れなかった。

וְאֵל-עַמּוּהָ אֶל-יְבִמְתָּךְ שָׁבָה הִנֵּה וַתֹּאמֶר 15
 して-その 民の-もとへ その あなたの-義理の-姉は 帰った 見よ そして-言った
[H0413](#) [H2994](#) [H0413](#) [H2994](#) [H7725](#) [H2009](#) [H0559](#)

יְבִמְתָּךְ: אַחֲרַי שׁוּבִי אֱלֹהֵי
 あなたの-義理の-姉 に-従って 帰りなさい 神々の-もとへ
[H2994](#) [H7725](#) [H0430](#)

そこでナオミは言った、「ごらんください。あなたの相嫁は自分の民と自分の神々のもとへ帰って行きました。あなたも相嫁のあとについて帰りなさい」。

לָשׁוּב לְעִזְבֶּךָ כִּי תִפְנְעִי-אֶל-רוּת וַתֹּאמֶר 16
 帰るように あなたを-離れて 私に 迫らないで-ください しないで-ください ルツは そして-言った
[H7725](#) [H6293](#) [H0408](#) [H7327](#) [H0559](#)

וּבְאֶשֶׁר אֵלַי תֵּלְכִי אֲשֶׁר-אֶל-כִּי מֵאַחֲרָיֶךָ
 して-あなたが-泊まる 私も-行きます あなたが-行く ところへ その なぜなら あなたの-後ろから
[H3212](#) [H3212](#) [H0413](#)

אֱלֹהֵי: וְאֱלֹהֵי עַמִּי עַמְּךָ אֶלָּי תֵּלְיִנִי
 私の-神 あなたの-神は 私の-民 あなたの-民は 私も-泊まります ところに
[H0430](#) [H0430](#)

しかしルツは言った、「あなたを捨て、あなたを離れて帰ることをわたしに勧めないでください。わたしはあなたの行かれる所へ行き、またあなたの宿られる所に宿ります。あなたの民はわたしの民、あなたの神はわたしの神です」。

יַעֲשֶׂה כֹּה אֶקְבֵּר וְשָׁם אָמוּת תָּמוּתֶיךָ בְּאֶשֶׁר 17
 なさるように このように 葬られます して-そこに 私も-死にます ところで あなたが-死ぬ
[H3541](#) [H6912](#) [H8033](#) [H4191](#) [H4191](#)

בֵּינִי יִפְרִיד יְהוָה לִי וְיִהְיֶה
 私と 隔てる-ならば 死だけが もし 加えられるように して-このように 私に 主が
[H0996](#) [H6504](#) [H4194](#) [H3254](#) [H3541](#) [H3068](#)

וּבֵינֶיךָ:
 あなたの-間を
[H0996](#)

あなたの死なれる所でわたしも死んで、そのかたわらに葬られます。もし死に別れでなく、わたしがあなたと別れるならば、主よ、どうぞわたしをいくえにも罰してください」。

לְדַבֵּר וַתַּחֲדֹל אַתָּה לָלֶכֶת הִיא מִתְאַמְצֶת כִּי-וַתֵּרָא 18
 語ることを して-やめた 共に 行こうと 彼女が 固く-決心している つまり して-見た
[H1696](#) [H2308](#) [H0854](#) [H3212](#) [H1931](#) [H0553](#) [H7200](#)

אֵלֶיהָ:
 彼女に
[H0413](#)

ナオミはルツが自分と一緒にいこうと、固く決心しているのを見たので、そのうえ言うことをやめた。

לְחַסְבֵּית כְּבָאֵנָה וַיְהִי לְחַסְבֵּית בְּאֵנָה עַד-שְׁתֵּי הָיִם וַתֵּלְכֶנָּה 19
 ベツレヘムに 来た-とき して ベツレヘムに 来るまで 着くまで 二人は して-歩いた
[H1035](#) [H0935](#) [H1961](#) [H1035](#) [H0935](#) [H5704](#) [H8147](#) [H3212](#)

נְעֻמִי: הֲזֹאת וַתֹּאמֶרְנָה עַלֵּיהֶן הָעִיר כָּל-וַתִּזְקַם
 ナオミかと これは して-言った 彼女たちのことで 町が すべての 騒ぎ立った
[H5281](#) [H2063](#) [H0559](#) [H3605](#) [H1949](#)

そしてふたりは旅をつづけて、ついにベツレヘムに着いた。彼らがベツレヘムに着いたとき、町はこぞって彼らのために騒ぎたち、女たちは言った、「これはナオミですか」。

קראן 20
 呼んでください
[H7121](#)

נעמי
 ナオミと
[H5281](#)

לי
 私を
[H7121](#)

תקראנה
 呼ばないでください
[H7121](#)

אל-
 しないでください
[H0408](#)

אליהן
 彼女たちに
[H0413](#)

ותאמר
 そして-言った
[H0559](#)

מאד:
 非常に
[H3966](#)

לי
 私を
[H7121](#)

שקי
 全能者が
[H7706](#)

המר
 苦しめられた
[H4843](#)

כי-
 なぜなら
[H7706](#)

מרא
 マラと
[H4755](#)

לי
 私を
[H7121](#)

ナオミは彼らに言った、「わたしをナオミ（楽しみ）と呼ばずに、マラ（苦しみ）と呼んでください。なぜなら全能者がわたしをひどく苦しめられたからです。

נעמי 21
 ナオミと
[H5281](#)

לי
 私を
[H7121](#)

תקראנה
 呼ぶのですか
[H7121](#)

למה
 なぜ
[H4100](#)

יהוה
 主に
[H3068](#)

השיבני
 帰された
[H7725](#)

וריקם
 空しく
[H7387](#)

הלכתי
 出て-行ったが
[H1980](#)

מלאה
 満ちて
[H4392](#)

אני
 私は
[H0589](#)

לי:
 私に
[H7121](#)

הרע
 災いを-もたらされた
[H7121](#)

ושקי
 そして-全能者が
[H7706](#)

כי-
 私に-対して
[H7706](#)

ענה
 証言された
[H7121](#)

יהוה
 主が
[H3068](#)

わたしは出て行くときは豊かでありましたが、主はわたしをから手で帰されました。主がわたしを悩まし、全能者がわたしに災をくだされたのに、どうしてわたしをナオミと呼ぶのですか。

משקי 22
 の-野から
[H7725](#)

השבה
 帰って来た
[H7725](#)

עמה
 共に
[H7725](#)

כלתה
 その-嫁も
[H3618](#)

המואבית
 モアブの-女
[H4125](#)

ורות
 そして-ルツ
[H7327](#)

נעמי
 ナオミは
[H5281](#)

ותשוב
 こうして-帰って来た
[H7725](#)

שערים:
 大麦の
[H8184](#)

קציר
 刈り入れ
[H7725](#)

בתחלת
 の-初めに
[H8462](#)

לחםבית
 ベツレヘムに
[H1035](#)

באו
 着いた
[H0935](#)

והמה
 そして-彼女たちは
[H1992](#)

מואב
 モアブ
[H4124](#)

こうしてナオミは、モアブの地から帰った嫁、モアブの女ルツと一緒に帰ってきて、大麦刈の初めにベツレヘムに着いた。